

1 主題名 だれに対しても 2－(2)

2 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

内容項目2－(2)は、「だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする」ことをねらいとしている。思いやりの心は、だれもがもっている。ただそれは、ごく親しい仲間内の中での思いやりだったり、思いやる気持ちはあっても、恥じらいやてらいなどによってなかなか実践できなかったりと、その範囲や行為には個人差が見られる。ただ相手を思いやるだけでなく、親切を実際の行為へとうつす実践力が必要とされている。

そこで、相手の立場や気持ちに共感し真剣になって考えることで、相手を思いやる心のすばらしさや思いやる喜びに触れ、だれの心の中にもあるこの思いやりの心を素直に表現し、実践へと結び付けていくことができると考え、本主題を設定した。

(2) 児童の実態について

本学級の児童は、明るく元気で男女ともに仲がよい。しかし、友だちに対する乱暴な言動で相手を傷つけてしまったり、困っている友だちを見かけても、異性であることを意識して手伝えることができなかったりと、相手の気持ちを考えての行動ができない面も見られた。

〔心情・判断力実態調査の結果〕 (男子18人 女子12人 計30人 平成21年12月14日実施)

和彦君は、仲良しだった友だちの隆志君とケンカをしてしまいました。もうお互いに3日も口をきいていません。ある日、少年団の練習が終わり、和彦君が帰ろうとしたとき、隆志君がスパイクシューズを忘れていったことに気がつきました。隆志君はだいぶ前に帰ってしまっています。「どうしようかな」と、和彦君は考え込んでしまいました。

【問】 スパイクシューズを見つけたとき、和彦君はどんな気持ちだったでしょう。(心情)

- 1 スパイクがないと困るから、持って行ってあげようかな。
- 2 スパイクがないと驚くだろうな。なんだかかわいそうだな。
- 3 忘れたことに気がつけば、取りに来るだろう。
- 4 大事なスパイクを忘れるなんて、信じられない。

判断	心情			
	高	←	→	低
判断	1	2	3	4
高	A 19	3	1	0
↑	B 4	2	0	0
↓	C 0	1	0	0
低	D 0	0	0	0

【問】 「どうしようかな」と考え込んだ和彦君は、どうすることにしましょう。(判断)

- A ケンカしても友だちだから、困っているなら持って行ってあげよう。
- B できれば誰かに持って行ってほしいけど、だれもないなら自分が持っていこう。
- C どこか目立つ場所に置いておこう。
- D 忘れる方が悪いんだから、しょうがない。

アンケートの結果から、道徳的心情面や判断面ともに価値の高い児童が多いことが分かる。若干ではあるが、価値がまだ十分に高まっていない児童もみられるので、これらの児童に焦点を当てた授業展開を工夫しながら、学級全員の道徳的価値をさらに深めていきたい。

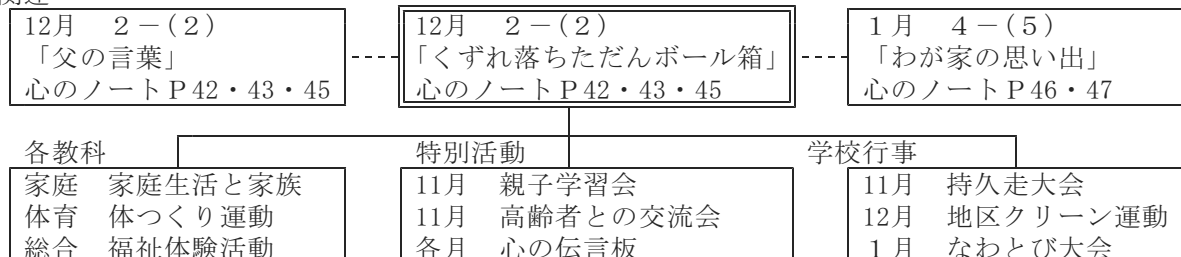
そこで、思いやりの大切さを理解していると思われる児童に、だれのための、何のための思いやりなのかを投げかけることで、価値の自覚を深め、実践への意欲を高めさせたい。

(3) 資料について (資料名 「くずれ落ちた段ボール箱」 文溪堂)

本資料は、日常生活の中でも同様の場面を目撃したり、体験したりすることがある身近な場所での出来事を題材にした、親しみやすい内容の読み物資料である。全体は五つの場面によって構成されており、見知らぬお年寄りに対して親切をしようとする「私」や、店員に誤解されて納得のいかない「私」など、葛藤する主人公の姿に共感しやすい資料でもある。

相手の立場や気持ちを真剣になって考え、親切な行動をすることの大切さに気づくことができるとともに、児童が接するすべての人に思いやりの心を広げていくためには適切な資料である。

3 関連



4 本時の指導

(1) ねらい

困っている人の立場に立って、やさしく親切にしようとする心情を育てる。

(2) 準備・資料

・ワークシート

・場面絵

・段ボール箱

・思いやり発見（課題）カード

(3) 展開

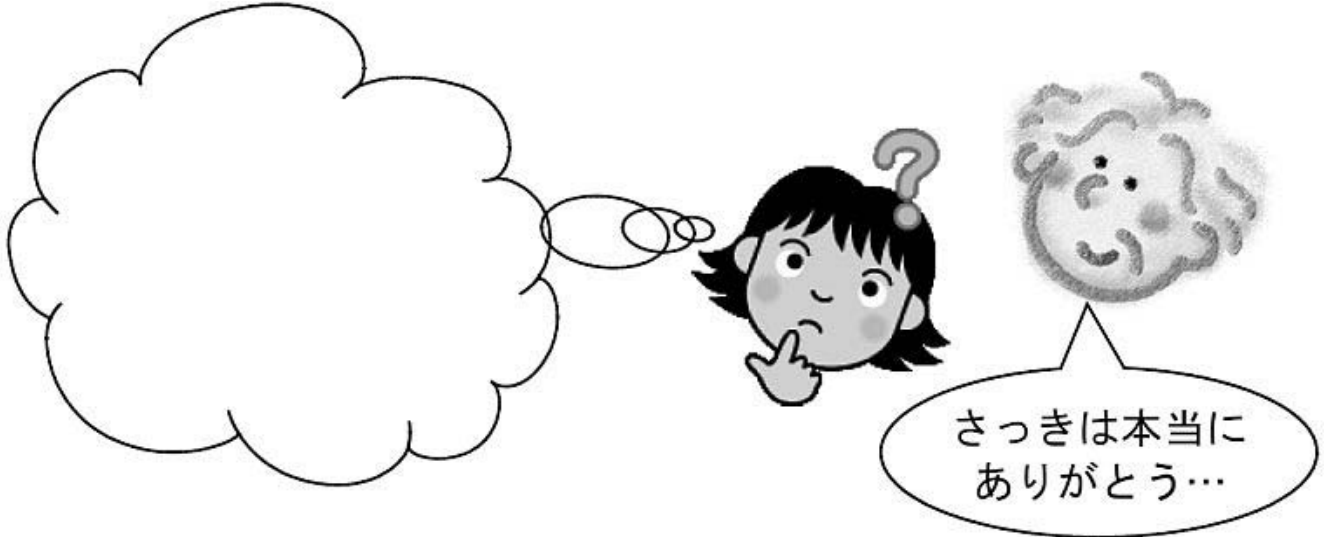
(◎ねらいに迫るために)

	主 な 活 動	予想される児童の反応	支 援 の 手 立 て
で あ う と ら え る	1 人に親切にした経験を発表する。	・重い荷物を持っている人を手伝ってあげた。 ・転んでけがをした低学年の子を、保健室へ連れて行った。	・親切にした経験を想起させ、資料に入り込みやすくする。 ・事前アンケートの結果を発表し、だれもが認められるような雰囲気をつくる。
	2 「くずれ落ちた段ボール箱」を読んで話し合う。		
	①おばあさんの困っている様子を見た私は、どんな気持ちだったでしょう。		
		・このままだと通路が通れなくて、迷惑になる。 ・おばあさんが困っているから助けてあげたい。 ・何とか助けてあげたいけど、恥ずかしい。	・意見が出ない場合には、もし自分がその場にいたら、とい視点で考えさせる。 ・少しの間ながめていたのは、自分たちと同様に恥ずかしさがあったことに気付かせる。
	②店員にしかられながらも、段ボール箱と一緒に片付けている私は、どんな気持ちだったでしょう。		
見 つ め る 広 げ る		・どうして自分が叱られるのだろう。 ・やらなければよかった。 ・おばあさんと男の子は大丈夫かな。	・誤解されて嫌な気持ちになった私の気持ちに共感させる。 ◎もし「私」がやらなかったらどうなっていたか、と切り返しの発問をして考えさせる。
	③おばあさんからお礼を言われたとき、私はどんな気持ちになったでしょう。		
		・店員にもきちんと説明してほしい。 ・お礼は嬉しいけど、気持ちはすっきりしない。 ・おばあさんの役に立てたからよかった。	・類型化して板書し、お互いの考えを分かりやすくする。 ◎「やらなければよかった」という意見に偏る場合は、わざわざお礼に戻ってきたおばあさんの気持ちを考えさせる。
	④校長先生の話聞き終えたとき、私はどんな気持ちでにっこり見つめ合ったのでしょうか。		
		・誤解がとけてよかった。 ・やっぱりおばあさんを助けてよかった。 ・認められて嬉しい。	・「やはり親切をしてよかったんだ」という私の気持ちに共感させる。 ◎見返りを期待しての行為だったのか、と揺さぶる。
見 つ め る 広 げ る	3 自分の生活を振り返って考える。 ○人に親切にしたのはどうしてですか。親切にしたとき、どんな気持ちでしたか。	・混んでいた電車の中で、おばあさんが大変そうだから席を譲った。ありがたいと言われて嬉しい。 ・人に親切にすると嬉しいから、困っている人にはいつも声をかけている。	・親切にすると、相手だけでなく、自分も嬉しい気持ちになることに気付かせる。 ・ワークシートに記入した後、班の中で発表させて、実践への意欲を高める。
	4 教師の説話を聞く。 ○次時に向けての課題を提示する。 (思いやり発見カード)		(評)相手の気持ちを考え、やさしく親切にしようという心情が育ったか。

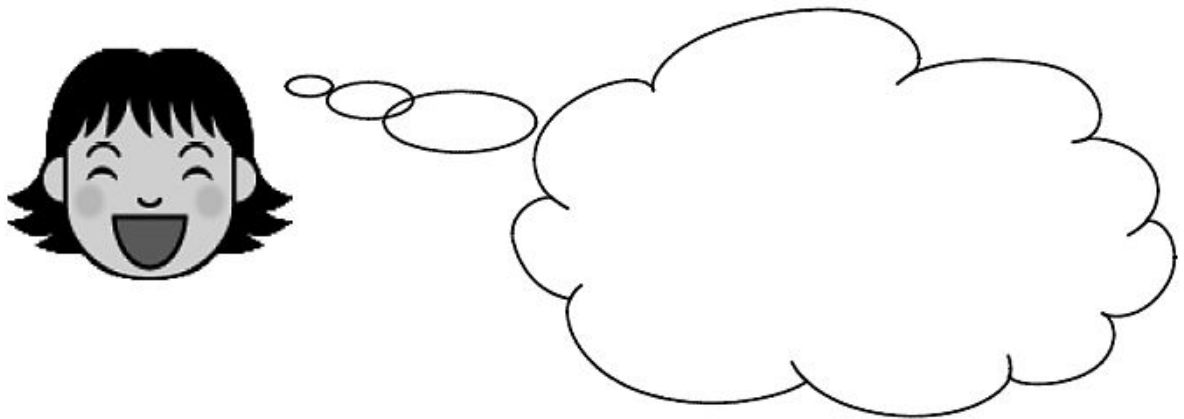
道徳ワークシート

年 氏名

- 1 おばあさんからお礼を言われたとき、「私」はどんな気持ちだったでしょう



- 2 「私」は、どんな気持ちでにっこり見つめ合ったのでしょうか。



- 3 人に親切にしたのは、どうしてですか。そのとき、どんな気持ちでしたか。

--